

生涯学習推進専門講座【開催要項】

テーマ 地域住民の合意形成と絆の構築
～地方創生の時代に求められるコーディネーターの役割～

- 1 目的 人づくりと地域づくりに資する生涯学習を推進するための体制整備として、コーディネータースキルなど、社会教育主事や地域コーディネーター等に求められる専門的な知識や技術について理解を深める。
- 2 主催 北海道立生涯学習推進センター
- 3 期日 平成28年11月10日（木）・11日（金）
- 4 会場 道民活動センタービル「かでの2・7」 7階 710会議室ほか
- 5 参加対象 市町村・市町村教育委員会職員、各種審議会委員（社会教育委員、生涯学習審議会委員等）、生涯学習関連施設職員、社会教育関係団体職員、民間団体（NPO、ボランティア、企業等）関係者 等
- 6 募集人員 30名

7 研修内容

- (1) 基調講義 「学び」と「活動」の橋渡し ～地域に必要なコーディネーターとは～（仮）
- 地域住民の主体的な学習や地域づくり、地域学校協働活動などが円滑に行われるために必要なコーディネーターの役割や求められるスキルについて、全国的な事例を紹介いただきながらお話いただきます。

講 師：東京大学大学院教育学研究科教授 牧野 篤 氏

(2) 事例研究

- 地域住民とともに「学び」と「活動」を循環させている2つの先進的事例を紹介し、コーディネート機能を発揮する学校や行政の役割を探ります。

助言者：東京大学大学院教育学研究科教授 牧野 篤 氏

<事例1> 生徒の学びが地域に生きる ～三笠高等学校地域連携部の取組～

発表者：北海道三笠高等学校教諭 熊谷 綾真 氏

<事例2> 地域の子どもは地域で育てる ～通学合宿での住民の合意づくり～

発表者：恵庭市教育委員会社会教育課主査 吉野 裕太 氏

(3) ワークショップ①・②・③ 住民が盛り上がる熟議のデザイン

- 地域の課題を共有し、どのようにして地域住民の合意形成や絆を構築していくか、社会教育関係職員や地域のリーダーに必要なコーディネートスキルの向上を図り、地域住民が盛り上がる熟議をデザインします。

進 行：北海道立生涯学習推進センター職員

助言者：東京大学大学院教育学研究科教授 牧野 篤 氏

8 日 程

9:30 10:00 10:15		11:45 13:00		14:30 14:45		17:00	
第1日目 11月10日 (木)	受付 開会	基調講義 「学び」と「活動」の橋渡し ～地域に必要なコーディネーターとは～（仮） ※道民カレッジ連携講座	昼食・休憩	事例研究 ※道民カレッジ連携講座	ワークショップ① 住民が盛り上がる熟議のデザイン		
9:00 9:30		12:00 13:00		14:30			
第2日目 11月11日 (金)	受付	ワークショップ② 住民が盛り上がる熟議のデザイン	昼食・休憩	ワークショップ③ 住民が盛り上がる熟議のデザイン	閉会	解散	

- 1日目の受付は9:30～10:00、2日目の受付は9:00～9:30、会場（710会議室）で行います。
- 宿泊先、食事等は各自で対応してください。
- 基調講義と事例研究につきましては「道民カレッジ連携講座」（合計3単位、各1単位）として実施します。

9 参加申込み

- 申込み締切り 11月4日（金）
- 参加申込書には、研修の効果的運営を目的に、質問項目を設定しております。是非とも御協力をお願いします。

◇ 申込み・お問い合わせ先
北海道立生涯学習推進センター（担当 久保・川森）
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目道民活動センタービル「かでの2・7」8階
TEL 011-231-4111（内線：36-325）/ FAX 011-261-7431
E-mail：kensyu@manabi.pref.hokkaido.jp